

「環境リスク共生演習 A～F」 概要と履修方法について

環境リスク共生学科 2 年次以上対象、
2 年次第 3 タームから開始、選択科目、各ターム 1 単位、研究室選択のための科目です。

授業の目的（シラバスより）

本科目は、3 年次における学生の研究室選択の参考として、また、研究室所属後の専門研究に向けた準備として、研究室の研究活動を実習的に学んでもらうことを目的とする。なお、環境リスク共生演習は A～F の複数回用意されており、学生には複数の研究室の演習を受講してもらうこととなる。

※ 3 年次の研究室希望調査の際には、第 1～3 希望の研究室について、原則的に当該研究室の演習等を受講していることが必要となります。

※ 研究室配属の対象とならない研究室も、多様な専門分野に触れる機会を提供する場として開講している場合があります。「菊池教授」「徐教授」「宮崎教授」については 2021 年度末での定年退職予定ですので、次年度の配属対象から除外になります。「鳴海教授」については 2022 年度から他大学への異動予定があるので、次年度の配属対象から除外になります。また、「松田教授」については 2022 年度末で定年退職予定になりますので、早期卒業の場合以外は配属対象外になります。2023 年度末の定年退職予定はありません。

開講時期・実施方法

A：2 年 3 ターム（夏休み）、 B：2 年 4 ターム、 C：2 年 5 ターム、
D：2 年 6 ターム（春休み）、 E：3 年 1 ターム、 F：3 年 2 ターム

- ・各研究室または研究グループ毎に実施内容が異なる（ゼミや実験・実習等に参加など）
- ・研究室毎に開催時期や定員が異なるので注意。
- ・開催時期や内容はメールおよび掲示にて案内。

・受講までの主な流れは以下のとおり

学生に希望調査の案内 → 定員を超えた場合は抽選（初めての研究室を優先）

→ 履修登録可能者への連絡 → 履修登録

・希望調査〆切 **10 月 6 日 24:00 厳守**

・希望調査結果および履修登録可能者の連絡 **10 月 11 日以降**の予定

※履修登録／履修キャンセルを必ず忘れずにすること

・履修登録者は自分で開催案内に記載の連絡担当者にコンタクトをとり指示に従うこと。

（メール送付時には、「YNU メールアドレス」で送付し、件名に演習名、学籍番号、氏名を記すこと）

- ・履修可能人数に上限があるため、3 年次に 2 年 第 3・4・5 タームの履修登録をすることはできません。
- ・抽選で漏れた場合は次回以降で考慮しますが、全ての希望を満たすことは困難ですので了承ください。
- ・研究室毎に演習の開講日が異なりますので、開催予告資料および直接担当教員に確認をして下さい。
原則的に、平日の日中は講義や演習が優先となり、私的な用事に配慮した日程調整は出来ません。

* 演習内容については別紙参照（授業支援システムでも案内）

* アンケートフォーム：<https://forms.office.com/r/Xqr8KazNp3>



各学期の流れ

- ・ 2年春オリまでに各教員の内容まとめ → 開催案内（オリエンテーションで説明、メール・掲示）
第3ターム（演習 A）の希望調査・履修調整 → 履修登録可能学生の掲示 → 履修登録
- ・ 2年秋オリまでに各教員の内容まとめ → 開催案内（オリエンテーションで説明、メール・掲示）
第4～6ターム（演習 BCD）の希望調査・履修調整 → 履修登録可能学生の掲示 → 履修登録
- ・ 3年春オリまでに各教員の内容まとめ → 開催案内（オリエンテーションで説明、メール・掲示）
第7，8ターム（演習 EF）の希望調査・履修調整 → 履修登録可能学生の掲示 → 履修登録

担当 中森泰三 nakamori-taizo-gc@ynu.ac.jp